

人間性心理学研究

第39巻 第2号 2022年

日本人間性心理学会

特集：改めて問う、人間性心理学のアイデンティティ その過去、現在、未来		
改めて問う、人間性心理学のアイデンティティ その過去、現在、未来	村本詔司	87
人間性心理学の主要課題—心理学をその正しい実存的・ヒューマニスティックな基盤でリセットする—	Kirk J. Schneider	99
高度情報通信ネットワーク社会における「人間性」の在処と行方		
—「いま、ここ」概念を分析基点とした「出会い」についての一考察—	佐々木英和	103
人間性心理学の人間像と展望—20世紀日本の理論形成期をふりかえる—	金子周平	115
人間性心理学のアイデンティティ—実存へのまなざしを中心に—	久羽 康	123
研究論文		
体験過程モデル—あるフォーカシング・セッションから言い表される論考—	池見 陽	131
患者が病前に描いた絵画がセラピストとの関係性の中で患者自身にもたらしたもの		
—セラピストの内的体験が重要であったケース—	近藤 哲	143
社交不安症者がセルフヘルプ・グループへ継続参加に至る心理的過程	古賀なな子	155
特定主題論文：パンデミックと人間性		
パンデミック状況下における「対面すること」の危機	竹井夏生	169
人間性心理学の発想		
ヴィゴツキーから具体的生の心理学へ	森岡正芳	179
書 評		
諸富祥彦 著		
『カール・ロジャーズ カウンセリングの原点』	岡村心平	185
中田基昭 著		
『深く豊かな人間探究をめざして—経験科学からみた現象学—』	池見 陽	191
村本邦子 著		
『周辺からの記憶—3.11 の証人となった十年—』	原口芳明	193
学会報告		
会務報告／投稿規程等		197
編集後記		226
